

施設名

三郷中央総合病院

記載年月

2021年 5月



『施設情報』

三郷中央総合病院は、1986年(昭和61年)に三郷病院として現在の地に開院致し、地域に密着し住民の皆様にご貢献できる医療を目指してまいりました。特に、急性期医療に力を注ぎ、夜間当直は3～5科(内科・外科・循環器内科/心臓血管外科・脳神経外科・整形外科)による体制強化を行っております。

検査科においても24時間緊急体制で適切な治療の提供に対応できるよう、より専門的な知識の習得と質の高い安定した検査を目指し研鑽を重ねております。

認定施設 ○救急指定○臨床研修指定○医療機能評価機構第三者評価認定
○災害拠点指定○がん診療連携拠点病院○DMAT指定

許可病床数 ○289床

平均外来件数 ○520人

電子カルテ ○2012年8月導入

『職員構成と業務内容概要』

三郷中央総合病院検査科は2021年5月現在、臨床検査技師20名(男性2名・女性18名)で構成されています。主な検査内容は生化学・血液学・免疫・一般・輸血などの検体検査と心電図、超音波検査(心臓・腹部・血管・表在)、トレッドミル、ホルター心電図、ABI、SPP、SAS、脳波、聴力検査などの生理検査、その他外来採血、再生医療補助、下肢静脈レーザー治療や心臓外科手術、脊髄手術時での、エコー補助や術中神経モニタリングなどの手術室での業務も行っています。当院は急性期医療のなかでも、特に循環器領域に積極的に取り組んでおり、心エコー(3D含む)・心電図・ABIなどの検査はより質の高い検査を求められています。

【勤務形態】

8:30～17:30(月～金) 8:30～13:00(土) 当直制(1～3回/月)

【使用機器】

ARCHITECTci16200 シスメックスXT1800i シスメックスCS-1600 シーメンスRP500
GEE95・S70・S8 キヤノンメディカルシステムズAplio400、MX 他

『取り組み内容』

当院は、日々多くの患者様の診察診療を行っており、臨床側から求められる検査も多岐にわたり、様々な検査を行っています。特に昨年度からは新型コロナウイルスの対応も求められ、新たな業務も加わりましたが、感染対策に努めながら、迅速に精度の高い検査結果を提供しています。

また、ICTやNSTなどの活動を通じ、多職種のスタッフと連携を取り、チーム医療に貢献できるよう日々研鑽を積んでいます。

【各種資格】

- ・血管診療技師・超音波検査士(消化器・循環器領域)認定一般検査技師・認定心電検査技師
- ・細胞検査士・緊急臨床検査士・特定化学物質及び第四アルキル鉛等作業主任者
- ・2級臨床検査士(循環器、呼吸器、臨床化学、血液学)・糖尿病療養指導士

【2019年度学会発表】

- ・日本医学検査学会

【日臨技】

- ・精度保証認証施設

三郷中央総合病院は循環器領域に力を入れている病院です。臨床検査技師が検査室内だけでなく、臨床の場で活躍できる事も多く、チーム医療を感じる事の出来る職場です。